



一般社団法人 電波産業会  
Association of Radio  
Industries and Businesses

No.1072 2017年4月24日

ARIBからのお知らせ

### 情報通信月間「電波の日記念講演会」開催のお知らせ

携帯端末での様々なアプリケーションにより情報通信量は年々増加し、災害時の通信・放送が果たす役割の重要性が増し、電波利用システムは社会経済活動のみならず国民生活において不可欠なものとなっております。

通信分野においては、第4世代（IMT-Advanced）移动通信システムの実現によりスマートフォンやタブレット型端末が急速に普及しつつあり、無線LANシステムの高速化によりその利用が拡大しています。また、高度道路交通システム（ITS）、機器間通信（M2M通信）、さらには第5世代移动通信システム等、電波利用のさらなる拡大と高度化の期待が高まってきています。

放送分野においては、昨年2016年よりV-Lowでのマルチメディア放送とスーパーハイビジョン4K試験放送が開始され、データ放送の多様化、高度化が進むとともに、8K試験放送、2018年の4K及び8Kの実用放送を経て、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けてスーパーハイビジョンの普及が期待されます。

このような情勢を踏まえて、一般社団法人電波産業会では、総務省のご後援を得て、6月1日の電波の日を記念した情報通信月間参加行事として、「電波の日記念講演会」を下記のとおり開催いたします。講演会では、「電波利用の現状と今後の展望」をテーマにして、総務省並びに電気通信事業者、放送事業者及び無線機器製造業者の各分野のトップの方々を講師にお迎えして、それぞれのお立場でご講演を頂きます。

ぜひ、ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

- 1 日時 : 2017年5月29日(月) 13:10から16:00まで(開場12:40)
- 2 開催場所 : 明治記念館 富士の間 (<http://www.meijikinenkan.gr.jp/>)  
東京都港区元赤坂 2-2-23

- 3 実施機関 : 主催 一般社団法人電波産業会  
 情報通信月間推進協議会  
 後援 総務省(予定)
- 4 講師 :
- |                 |          |         |
|-----------------|----------|---------|
| 総務省             | 総合通信基盤局長 | 富永 昌彦 氏 |
| 日本電信電話株式会社      | 代表取締役副社長 | 篠原 弘道 氏 |
| BIC 株式会社        | 代表取締役社長  | 梅本 宏彦 氏 |
| 株式会社アイ・オー・データ機器 | 代表取締役社長  | 細野 昭雄 氏 |
- 5 参加者 : 電波利用に関係ある方々及び電波利用に関心のある一般の方々 250 名
- 6 資料 : 予稿集 (予定)
- 7 参加費 : 無料 (事前登録制)
- 8 申込み先 : 当会ホームページの講演会等開催案内よりお申込みください。  
<http://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>
- 9 問合せ先 : 一般社団法人電波産業会 電波の日記念講演会事務局 尾崎、丸山  
 TEL : 03-5510-8592 E-mail : denpanohi2017@arib.or.jp

## ARIBの動き

### 高度無線通信研究委員会 第 12 回総会を開催

高度無線通信研究委員会(委員長：早稲田大学 高畑文雄教授)の第 12 回総会が開催されました。

- 1 日程 : 2017 年 4 月 17 日 (月) 13:15~15:00
- 2 場所 : 東海大学校友会館(東京都千代田区 霞が関ビル)
- 3 出席者 : 顧問、特別委員、委員(代理、議長委任含む) 49 名  
 部会関係者 7 名  
 事務局・その他関係者 17 名
- 4 議事の概要 :
- ・高畑文雄委員長および総務省総合通信基盤局電波部移動通信課の杉野 勲課長からのご挨拶の後審議に入りました。
  - ・高度無線通信研究委員会 運営委員会に副主査を設置する件について審議が行われました。本委員会の前に開催された高度無線通信研究委員会 運営委員会第 13 回会合において、主査交代時の副主査交代についても承認されたため、その追記を前提に全会一致により承認されました。

- ・高度無線通信研究委員会のモバイルパートナーシップ部会、標準化部会、ブロードバンドワイヤレスアクセス部会及びモバイルコマース部会の各部会の平成 28 年度の活動状況について報告がありました。
- ・3GPP、oneM2M および ITU-R Working Party 5D における最近の検討状況について報告がありました。

5 今後の予定： 第 13 回総会は、平成 30 年 5 月ごろに開催する予定です。



挨拶される高畑委員長



総会の様子

### 今週の ARIB 内会合（4 月 24 日～4 月 28 日）

- 4 月 25 日（火） スタジオ設備開発部会 スタジオ音声作業班
- 4 月 26 日（水） スタジオ設備開発部会 放送素材ファイルフォーマット検討作業班
- 4 月 26 日（水） 素材伝送開発部会 マイクロ波帯 UHDTV-FPU 検討 TG
- 4 月 26 日（水） 電磁環境委員会 第 35 回書籍 WG
- 4 月 26 日（水） 第 251 回技術委員会（通信分野）

### 今週の国際会合（4 月 24 日～4 月 28 日）

- 4 月 26 日（水） ARIB/DiBEG~SBTVD フォーラム意見交換会（第 3 回）（ラスベガス）
- 4 月 26 日（水） 日ボツワナ共同作業部会（第 6 回）（ボツワナ・ハボロネ）

海上移動業務に使用する電波の使用区別を定める件の一部を  
改正する告示案等についての意見募集

【平成 29 年 4 月 17 日発表】

総務省は、国際電気通信連合(ITU)憲章に規定する無線通信規則の改定に基づき、現在、海上移動業務に使用する電波の型式及び使用区別について見直すこととするほか、電波法第 71 条第 2 項に基づく周波数変更等の損失補償工事に対して簡易な手続を可能とするために、許可を要しない工事設計の軽微な事項として追加するため、関係告示の一部を改正する告示案を作成しました。

本告示案について、平成 29 年 4 月 18 日(火)から同年 5 月 22 日(月)までの間、意見募集を行っています。

詳細については [【平成 29 年 4 月 17 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

「放送を巡る諸課題に関する検討会 地域における情報流通の  
確保等に関する分科会」取りまとめ(案)についての意見募集

【平成 29 年 4 月 18 日発表】

総務省では、地域情報の充実・アクセスの確保及びそれらを担う放送事業者の将来像に係る検討を行うことを目的として、平成 28 年 10 月から「放送を巡る諸課題に関する検討会」の下に「地域における情報流通の確保等に関する分科会」(分科会長：鈴木陽一 東北大学電気通信研究所教授)を開催しています。

今般、同分科会において、「取りまとめ(案)」を作成しました。

本取りまとめ(案)について、平成 29 年 4 月 19 日(水)から同年 5 月 12 日(金)までの間、意見募集を行っています。

詳細については [【平成 29 年 4 月 18 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS  
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階  
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103  
<http://www.arib.or.jp> E-mail [arib\\_news@arib.or.jp](mailto:arib_news@arib.or.jp)